

令和4年度 第43回山形市民文化賞の受賞者について

令和4年度 第43回山形市民文化賞の受賞者を次の4人の方に決定しました。

氏名	活動分野	活動年数
すずき えみ 鈴木 栄美 様	舞踏 (洋舞/バレエ)	50年以上
功績： 長年にわたりバレエに精励しており、後進の指導育成にあたっている。バレエに加え、ダンス、音楽、演劇にも活躍の場を広げ、山形市児童劇団の指導に舞踊部門のチーフとして携わるなど、児童の文化活動の振興に大きく貢献している。平成15年に開催された国民文化祭では、山形県実行委員会企画実行委員として洋舞フェスティバルを担当し、舞台の成功に大きく貢献した。 バレエを通じ、洋舞の普及発展に大きく寄与するとともに、本市の文化振興・発展に貢献している。		
おおむら ゆうこ 大村 侑子 様 おおむら れいけい (大村 伶溪 様)	音楽 そうきょく いくたりゅう 邦楽/ 箏 曲 (生田 流)	40年以上
功績： 長年にわたり生田流箏曲に精励しており、平成27年からは「箏泉会勉強会」を立ち上げ、後進の育成に熱心に取り組んでいる。現在は、山形三曲協会の理事を務め、市内の学校からの要請に応じ、邦楽教室を開催するなど、青少年への教育にも尽力している。 箏を通じ、伝統文化の魅力を若い世代に伝えるなど邦楽の普及発展に大きく寄与するとともに、本市の文化振興・発展に貢献している。		
さいとう くみこ 齋藤 久美子 様 さいとう りゅうせい (齋藤 柳星 様)	華道 そうげつりゅう (草月 流)	48年以上
功績： 昭和48年に草月流に入門以来、長年にわたり華道に精励し、後進の指導育成に積極的に取り組んでいる。令和元年からは草月流山形県支部山形地区長として支部を支え、華道の発展に尽力している。 また、山形県華道文化協会においては常任理事を務め、花展など多くの行事に参加するとともに、「草月流こどもいけばな教室」では、長年、事務局長として指導に取り組むなど華道の普及発展に大きく寄与するとともに、本市の文化振興・発展に貢献している。		
あきやま さちこ 秋山 幸子 様 あきやま しんこう (秋山 晋好 様)	茶道 ぎょくせんえんしゅうりゅう (玉川 遠州 流)	50年以上
功績： 昭和47年に茶道玉川遠州流に入門以来、長年にわたり茶道に精励し、後進の指導育成を積極的に行い、茶道の普及に尽力している。現在は、玉川遠州流山形支部の支部長として茶道の発展に尽力している。 鈍翁茶会や、宝紅庵での月釜、市民の茶会、山寺芭蕉記念館での茶会などにおいても積極的に茶席を担当し、茶道の普及発展に大きく寄与するとともに、本市の文化振興・発展に貢献している。		

【参考】この賞は、本市の文化活動の一層の振興を図るため、長年、その道一筋に精励し、又は伝承を継承し、その功績が顕著である方々を表彰するもので、昭和55年に創設された。令和3年度までの受賞者数209名。

問合せ先
 企画調整部文化振興課文化振興係
 641-1212 内線638